



パフォーマンスをアップさせ、しかも疲労を軽減させてくれるという、ゴルフにとって画期的なサプリメントが開発されたという。さっそく発売元の(株)禅を訪ね、そのコンセプトや開発に至る経緯を聞いた(文中敬称略)。

撮影/新妻和久

株式会社禅
代表取締役

田村 誠 に聞く

基本は食生活の重要性を知ること。

だからサプリメントも天然にこだわる。



INTERVIEW 自らの体質改善を契機に 食事がいかに大事かを知る

— 今や健康食品は、私たちの生活にすっかり溶け込んでいますね。スポーツサプリメントの市場も数多くの商品で賑わっています。そこでまず、なぜこの分野で新しい商品を出してきたのかについて聞かせてください。

田村 それは、私が競技サーフィンの世界にいること、自身の体質に大きく関わっています。ご存知

うことでした。子供の頃からさまざまな症状に悩まされて、イヤな思いをずっとしてきた。ですから、化学物質が含まれたサプリメントは基本的に受け付けられない体だったのです。

— それは日常生活の面でも苦勞されたんじゃないですか。

田村 もちろんです。人に勧められて漢方薬を摂るようになったのですが、これには即効性がなく、毎日規則正しく服用し続けなければならぬ。ですから、症状が軽くなった時点でどうしても止めてしまい、また繰り返す。それを繰り返すうちに、発症までの期間が徐々に短くなり、しまいにはカラダが慣れてしまったのが、漢方が効かなくなりました。

— どうしたのですか。

田村 ある人からアドバイスを受けて以来、食生活を一変させたんです。肉食から野菜中心に、主食は玄米に切り替え、添加物入りの食材を徹底的に排除しました。すると、4カ月で完全に治ってしまっ

た。これで目からウロコが落ちたというが、それまで半信半疑だった「食」への考え方が信奉へと変わったのです。

— 自然食の威力を思い知ったわけですね。それが、天然素材へのこだわりにつながっていくと。

田村 その通りです。医療ではなく、食事の改善だけで人間のカラダは甦るといえることがわかった。健康な日常を送るためには、なに

のように、サーフィンは非常にハードなスポーツで、特に波が高いときなどは全力でボードを漕いで沖まで出なければなりません。そこで高いパフォーマンスを保ち、なおかつ疲労を残さないようにするためには、あらゆる手段を使いたくなるものです。

— つまり、サプリメントの力に頼るところが大きいと。

田村 ええ。20年以上前からそのような「食品」は出回っていて、何度か試して効果もあったのですが、問題は私がアレルギー体質だとい

も薬やサプリメントに頼る必要はないと考えるようになりました。

スポーツ時における質の高い栄養補給を実現する

— では、なぜスポーツサプリメントを売ろうと思ったのですか。

田村 さきほどもしましたが、私はサーフィンを通じて、スポーツする際の「栄養補助」の必要性は感じていました。テーマはふたつ。パフォーマンスをあげることと疲労の回復です。そこであるとき、健康食品を販売している方から、「イナゴ・ヘプチド」という素材を紹介され、使ってみたのです。これは天然素材でしたし、体質的に化学物質は受けつけない私にも合うかなと、半信半疑ながら軽い気持ちでした。

— イナゴがきっかけだったんですね。

田村 はい。これが非常によく効いたのです。スポーツはカラダを酷使する非日常的な運動です。食事だけではどうしても補いきれない部分があると思うのです。

— 具体的にはどういう理由からでしょうか。

田村 特に持久力を必要とする競技の場合、糖類などのエネルギー源となる成分や、長時間の発汗で喪失する電解質を補給するために、ミネラル成分を摂ることが不可欠となってくる。また、瞬発力を必要とし、比較的運動強度の高い筋に対する負担が大きい(競技の場合、筋組織の構成成分であるアミ



ノ酸類や筋損傷(炎症)に伴う活性酸素をコントロールする目的で、抗酸化成分を摂ることが望まれます。もちろん人や運動量によって適量は異なりますが、ことスポーツマンにとっては、日常の食事にサプリメントをプラスすることで、より大きな効果が得られるのです。

— それが、「スポーツ時における質の高い栄養補給の実現」という「ZENニュートリション」の商品コンセプトをかたちづけているわけですね。

田村 そうです。そして、最も重要なポイントは、天然素材のみを使用しているということ。ロイヤルゼリーや蜂の子など、すべての

アミノ酸の成分を天然のものから採っています。

驚異の新素材オリゴノール 大手メーカーは手が出ない

— 特に注目したいのが、オリゴノールという抗酸化素材ですが、これには血流の促進、持久力、回復力、脂肪対策、それにUVカットまでさまざまな効能があるのですね。

田村 はい。ライチ果実から抽出したポリフェノールポリマー(高分子)を、より体内に吸収されやすいオリゴマー(低分子)化した機能性素材です。ポリフェノールに抗酸化作用があり、カラダにいいということ

とは一般にも浸透していると思

ます。いわゆる果実の渋味や苦味のもとですね。ところが、果物に含まれるポリフェノールは完全するにつれて高分子化し、味を感じさせなくなり、逆に糖度が増してくる。現在、市場で流通しているポリフェノールの原料は、ほとんどが完熟果実を原料としています。

— つまり、低分子化することでポリフェノール本来の力がより働くということですか。

田村 ポリマーは不溶性ですが、体内に取り込みにくい。それを低分子化することで強力な抗酸化力、吸収性を実現させたのです。これは世界初の画期的な技術なのです。開発したのは北海道に本

社のあるアミノアップ化学(以下A社)です。彼らはこのオリゴノールによって、世界最大の機能性素材展示会「ナチュラルプロダクツ・エキスポ」において開催された「ニュートラコン会議」で、2008年にトップ賞である「ニュートラコン賞」を受賞しました。

— そのような素晴らしい技術をよく入手し、しかも商品化できたね。失礼ながら、もって大手の会社と提携したほうがよさそうなのですか？

田村 ひと言で言うと、コストの問題です。これだけの新技術を開発した、特許もとったとなると、その費用も莫大です。大手の場合、大量生産が前提ですから、それに見合う素材を買ひ受けるとなると、なかなか手が出ない。しかも、ラインを組み、宣伝広告費も計上しなければなりません。とつていビジネスとして成立する関係にはなりません。

— なるほど。つまり、いい素材だからこそ間隙を縫うことができた。なにか運命的な出会いのようですね。

田村 最初はどうしてもウチのような小さな会社に来られたのかわかりませんでした。ただ、A社としては画期的な新素材を商品化できる、それに見合う相手を探しておられて、我々は商品開発を行なう



スポーツ時には誰もが集中力と持久力をアップさせたい だからこそ「栄養補助」が必要だ。

研究機関を求めていた。そんなタイミングで出会えたことは幸運でした。もちろん、両社に「天然へのこだわり」という大きな共通テーマがあったことが決め手でした。

— 小さい会社だからこそ打ち出せた商品なのですね。

田村 ええ。大量生産するわけでもなければ、宣伝にお金をたくさん使うわけでもない。費用の大半は商品に投入したいと考えていたから。

— ゴルフ界ではブレンドン・ジョーンズのように、数多くのプロアスリートとも契約をされていますが、それは宣伝効果を狙ったことではないのですか？

田村 それもありますが、彼らには物品提供しか行なっていません。超有名選手との契約には費用もかかりすぎ、それは本意ではない。彼らはみな、ZENニュートリションというスポーツサプリメントの効果を実感してくれています。その情報が徐々に広がってくれば、いいと考えています。

「ゴルフ向けの新サプリ『クラッチ』の威力とは？」

— さて、ゴルフ界にとってもカラダのメンテナンスは重要な課題です。「ZEN」は主にハードなスポーツ向けと認識されていますが、ゴルフに対してはどうお考えなのですか？

田村 実をいうと、これまで私はゴルフをアスリートとは思って



田村誠 Makoto Tamura / 株式会社神代表取締役。大手人材派遣会社「コンサルティング」を経て現職。日本サフィオン連盟公認1級。同サフィオンD級ほか。また、サフィオン技術指導DVDを多数監修するなど、長年に渡りサフィオン界に貢献し、現在も活躍中。

いませんでした。もちろんサーフィンとの比較ですが、肉体を激しく用いるスポーツではない。パフォーマンスアップと疲労回復という「ZEN」がもつ2つのテーマに照らしても、さほど必要としないのではないかと考えていました。しかし、プレー後は当然ながら、ラウンド終盤のホールでは疲れとともに集中力が切れることもあると、多くのゴルファーから言われまして、認識を改めつつあるところで

— フィジカルとメンタルは密接に関わっていますし、集中力の欠如はスコアに直結します。そこで気になるのは、御社がこのほどゴルフ向けに特化したサプリメントを発売されるという話です。ただし、商品名は「クラッチ」ですね。具体的にどのような成分が含まれているのですか？

田村 先述のオリゴノールに加え、ホスファチジルセリン(商品名:リパミン)という素材を配合しています。これは、AD/HD(多動性障害)という、幼少期に現われる発達障害を治療するために、米国のカーギルという大手食品メーカーが開発したもので、従来の薬品のような副作用がなく、病院でも処方されている100%の天然素材です。多動性障害とは、じつとしていられない「落ち着きがな」という症状が頻繁に現われる病気です。

— ゴルフ界にとつてどういう効果があるのでしょうか？

田村 1年ほど前、彼らがとつたデータを入手したことがありまして、それを見ると、「同素材を摂るか否かで、ドライバーを打つと飛距離

ゴルフ界に待望のサプリメント登場。 効果はスイング時に表われる？

離と方向性がこんなに違う」というものだった。これは驚きました。ようするに、精神的な作用が大きくなるのだということがわかったのです。

— しかし、1年も経過しているのに、またもや大手メーカーは手を出していなかった。

田村 そうなんです。私はゴルフに対する認識を新たにしたところ

— 期待されるので、「クラッチ」はゴルフ界にとつて有益なサプリメントになると思いますよ。

— スポーツマンにとつてサプリメントは道具の一つ

— 今や健康食品の宣伝を目にしない日はないぐらい、我々には大量の情報が流れてきます。つまりそれは、同業界の売り上げがテレビ・ショッピングや雑誌などを使った通信販売に拠るところが大きいという証拠でしょう。しかし、御社はなぜかそのような手段を使わないのですか？

田村 さまざまなマーケティングの結果、スポーツ関連商品は通販では売れないということがわかったのです。たとえばゴルフクラブやサーフボードなど、実際に

見て試して、皮膚感覚で実感できなければ購入には至らない。サプリメントも同じです。つまり、それもまた「道具」のひとつという捉え方をされているのです。私は以前からスポーツ関連商品の販売を手がけていましたので、その販路を使つて売り出すことにしました。

— そうですか。サプリメントはスポーツマンにとつてアイテムのひとつなんです。

田村 はい。現在は販売店舗数も全国で500を超えましたが、いずれもプロショップと言われる専門店です。これは地道なビジネスなのです。

— 田村社長は消費者に対して、サプリメントをどのような位置づけとして捉えてもらいたいか聞かせてください。

田村 健康維持や美容など、その訴求点によつてさまざま市場が存在しています。しかし、どんな摂取物でも、効く・効かないは個

人差がある。また、カラダの微妙な変化に気づく人もいれば鈍感な人もいます。ですから、日常生活においては、まず食事の重要性を最も優先してもらいたいです。私が「スポーツサプリメント」にこだわるのは、それが非日常的なエネルギー消費を前提にしているからであり、その効果が最も体感できる分野だからです。

— やはり、天然へのこだわりを忘れてはならないのでしょうか？

田村 人間のカラダは60兆個もの細胞から成り立つ生命体であり、神秘的な小宇宙です。たとえ100年先へ行つても、科学技術がいかに進歩しようとも、人智の範囲内で解明できるような単純な存在ではありません。さまざまな研究データも、絶対と言えるものはありえない。だからこそ、自然なもの、より天然に近い栄養素こそが大事なんだと確信しているのです。



世界初!! ライチ由来低分子ポリフェノール オリゴノールの効果

<p>持久力</p> <p>オリゴノール摂取により、ヒトの酸素消費レベルが増大することがわかってきた。さらに、末梢循環改善により組織への酸素・栄養補給が改善することが推察される。また、オリゴノール摂取により脂肪代謝が促進することから、結果的に糖代謝が抑えられてエネルギーが保存されると推察される。</p>	<p>血流促進</p> <p>オリゴノールの低分子ポリフェノールが血管内皮脂肪に作用し、一酸化窒素(NO)を介して血管拡張をもたらした結果、末梢血流が促進するものと推察される。</p>
<p>UV対策</p> <p>UV曝露時に皮膚で生じる炎症に関与する活性酸素を除去する効果が推察されている。</p>	<p>脂肪対策</p> <p>前述の通り、脂肪代謝が亢進する現象に加え、食事と一緒に摂取すると消化管内で脂肪吸収を阻害することで過剰な脂肪蓄積を抑制すると推察される。</p>



Den Masao



堅実なプレーで日本ツアー賞金王争いを繰り広げるブレンドン・ジョーンズ。活力源はサプリメントにあり?

ゴルフ界待望の専用サプリメント『クラッチ』。10月発売予定。